



photo:Saiki Taku

留守 玲

金属造形家 多摩美術大学工芸学科准教授

「私の熔接観」



留守 玲 プロフィール

1976年 宮城県生まれ。金属造形家。鉄熔接を主体とした作品を個展等で発表。

主な企画展：'07「工芸のカー21世紀の展望」(東京国立近代美術館工芸館)「〈素材×技術〉からフォルムへー布と金属ー」(茨城県つくば美術館) '12「留守玲の茶室 さびのけしき」(山口県立秋美術館・浦上記念館) '16「生への言ひ」(大分県立美術館) '19年「ハッション2020 今みておきたい工芸の想い」(東京国立近代美術館工芸館) '22「Contemporary Metalwork 変貌する金属」(岡山県立美術館)など。

主な受賞：'03年 第11回日本現代藝術奨励賞 '16 第27回タカシマヤ美術賞・第2回菊池寛実賞 '17 第34回淡水翁賞最優秀賞など。

主な収蔵先：V&A博物館・高島屋史料館・菊池寛実記念智美術館・山口県立秋美術館・浦上記念館など。

'18 研究論文「熔接熔断表現法」(多摩美術大学研究紀要 第33号) '21 自身デザイン・編集・装丁による自主制作本「熔接についての創造的再考」などを発表。

現在多摩美術大学工芸学科准教授。

11/29 Fri 13:30-15:00

場所：多治見市陶磁器意匠研究所 講義室

※外部聴講定員20名 聴講無料 要申込

多治見市陶磁器意匠研究所では、研究生向けの授業である特別講義を、市民の皆様に公開しています。令和6年度 第5回は、金属造形家で多摩美術大学工芸学科金属プログラム准教授の留守玲先生による公開特別講義を開催します。

※聴講には事前申込(外部聴講定員20名)が必要です。参加をご希望の方は、下記の問い合わせ先にお申込下さい。

●お問い合わせ

多治見市陶磁器意匠研究所 人財育成グループ

〒507-0803 岐阜県多治見市美坂町2-77

TEL: 0572-22-4731 FAX: 0572-25-0983

E-mail: ishoken-jinzai@city.tajimi.lg.jp

URL: <https://www.city.tajimi.lg.jp/ishoken>

